

平成29年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成28年10月27日

上場会社名 日野自動車株式会社

上場取引所 東名

URL http://www.hino.co.ip/ コード番号 7205

(役職名) 代表取締役社長

代表者 (氏名) 市橋 保彦 問合せ先責任者(役職名)総合企画部広報・IR室長 (氏名) 上野 仁

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日 平成28年11月28日 平成28年11月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 042-586-5494

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	799,112	△6.9	32,876	△39.3	32,086	△38.3	22,597	△39.3
28年3月期第2四半期	858,298	8.4	54,177	9.8	51,964	2.1	37,208	13.7

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 8,645百万円 (△67.1%) 28年3月期第2四半期 26,250百万円 (△38.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	39.41	39.38
28年3月期第2四半期	64.91	64.85

(2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率				
	百万円	百万円	%				
29年3月期第2四半期	1,091,932	470,138	39.3				
28年3月期	1,119,888	473,891	38.3				

29年3月期第2四半期 428,937百万円 (参考)自己資本 28年3月期 429,417百万円

2. 配当の状況

2. 昨日の仏沈										
		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭					
28年3月期	_	20.00	_	18.00	38.00					
29年3月期	_	11.00								
29年3月期(予想)			_	11.00	22.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円		百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,630,000	△6.6	60,000	△39.0	59,000	59,000 △38.5		△37.0	71.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	574,580,850 株	28年3月期	574,580,850 株
29年3月期2Q	1,092,009 株	28年3月期	1,176,534 株
29年3月期2Q	573,454,134 株	28年3月期2Q	573,212,495 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

スパートのレニュー 1400 人間の 1500 に関する 2000 に関する 2000 によって、四半期上には、1500 によって、四半期連結財務諸表に対する 2000 によって、四半期上ビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

2
2
2
2
3
3
3
4
4
6
7
8
8
8
8
8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の国内のトラック市場につきましては、主にカーゴ系の需要が前期に続き堅調であったことから、普通トラック(大型・中型トラック)の総需要は 45.8 千台と前年同期に比べ 3.5 千台(8.2%)の増加、小型トラックの総需要は 48.7 千台と前年同期に比べ 2.0 千台(4.4%)の増加となりました。

国内売上台数につきましては、グループー丸となった販売活動の結果、普通トラック、小型トラック、 バス総合計で30.9 千台と前年同期に比べ1.8 千台(6.4%)増加いたしました。

海外市場につきましては、資源各国の景気低迷等により海外トラック・バスの売上台数は 50.5 千台と前年同期に比べ 2.8 千台($\triangle 5.2$ %)減少いたしました。

以上により、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は 81.3 千台と前年同期に比べ 0.9 千台 $(\triangle 1.1\%)$ 減少いたしました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、主に SUV の台数が減少した結果、総売上台数は 71.1 千台 と前年同期に比べ 6.2 千台 $(\triangle 8.0\%)$ 減少いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,991億12百万円と前年同期に比べ591億85百万円(\triangle 6.9%)の減収となりました。損益面では、海外での売上台数が減少したこと及び為替円高の影響等により営業利益は328億76百万円と前年同期に比べ213億1百万円(\triangle 39.3%)の減益、経常利益は320億86百万円と前年同期に比べ198億78百万円(\triangle 38.3%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は225億97百万円と前年同期に比べ146億11百万円(\triangle 39.3%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前年度末に比べ 279 億 55 百万円減少し、1 兆 919 億 32 百万円となりました。これは、売掛債権が 214 億 19 百万円減少したこと等によります。

負債につきましては、前年度末に比べ 242 億2百万円減少し、6,217 億93 百万円となりました。これは、有利子負債が121億4百万円増加した一方で、未払金が194億29百万円減少したこと及び買掛債務が83億43百万円減少したこと等によります。

純資産につきましては、前年度末に比べ 37 億 52 百万円減少し、4,701 億 38 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を 225 億 97 百万円計上した一方で、剰余金の配当を 103 億 23 百万円行ったこと及び為替換算調整勘定が 99 億 52 百万円、その他有価証券評価差額金が 34 億 90 百万円 それぞれ減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内のトラック・バス市場につきましては、引き続きカーゴ系を中心に堅調に推移すると予想されます。一方、海外のトラック・バス市場につきましては、資源国を中心とした新興国で需要の回復に時間が掛かると考えられる他、米国でも市場拡大に一服感が見られるなど、厳しい環境が継続することが予想されます。また、収益面では、為替円高によるマイナスの影響が当面の間継続することが予測されます。

以上より、国内・海外市場での販売や為替の動向など経営環境の変化を踏まえ、通期の業績予想を次のとおり修正しております。

(通期の連結業績予想)

※上記見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」 (実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以 後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1億30百万円増加しております。

【追加情報】

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3.【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

	並連結合社在度	(単位:百万円)当第2四半期連結会計期間
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	(平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34, 672	27, 823
受取手形及び売掛金	283, 198	261, 778
商品及び製品	123, 893	134, 880
仕掛品	32, 095	32, 06
原材料及び貯蔵品	35, 940	32, 28
その他	70, 987	62, 76
貸倒引当金	△3, 893	$\triangle 3,500$
流動資産合計	576, 895	548, 09
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	105, 556	123, 57
機械装置及び運搬具(純額)	101, 405	95, 99
土地	107, 748	113, 54
その他(純額)	83, 687	72, 27
有形固定資産合計	398, 397	405, 39
無形固定資産	21, 903	20, 40
投資その他の資産		
投資有価証券	104, 162	101, 13
その他	21, 417	19, 72
貸倒引当金	△2, 888	△2, 81
投資その他の資産合計	122, 691	118, 04
固定資産合計	542, 993	543, 84
資産合計	1, 119, 888	1, 091, 93
負債の部		, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	253, 567	245, 22
短期借入金	109, 733	88, 84
コマーシャル・ペーパー	_	38, 00
1年内返済予定の長期借入金	2, 798	3, 98
未払法人税等	4, 938	6, 86
製品保証引当金	28, 252	30, 05
その他の引当金	6, 480	5, 81
その他	111, 590	83, 84
流動負債合計	517, 361	502, 63
固定負債	011,001	002,00
長期借入金	26, 791	20, 59
退職給付に係る負債	61, 113	60, 68
その他の引当金	1, 864	1, 68
その他	38, 866	36, 18
固定負債合計	128, 635	119, 15
負債合計	645, 996	621, 79
只供日刊	040, 990	021, 79

470, 138

1, 091, 932

		(¥ / - 7 -7-11)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72, 717	72, 717
資本剰余金	66, 058	66, 076
利益剰余金	270, 006	282, 279
自己株式	$\triangle 434$	△401
株主資本合計	408, 348	420, 671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39, 792	36, 301
繰延ヘッジ損益	15	22
土地再評価差額金	2, 318	2, 318
為替換算調整勘定	△6, 245	△16, 198
退職給付に係る調整累計額	△14, 811	△14, 179
その他の包括利益累計額合計	21, 069	8, 265
新株予約権	99	83
非支配株主持分	44, 374	41, 117

473, 891

1, 119, 888

純資産合計

負債純資産合計

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
- - 売上高	858, 298	<u> </u>
売上原価	705, 066	671, 142
売上総利益	153, 231	127, 969
販売費及び一般管理費	100, 201	121,000
給料及び手当	21, 708	22, 297
賞与引当金繰入額	2, 671	2, 815
退職給付費用	1, 567	1, 623
その他	73, 106	68, 356
販売費及び一般管理費合計	99, 053	95, 093
営業利益	54, 177	32, 876
営業外収益	01, 111	02,010
受取利息	677	509
受取配当金	2, 528	2, 282
持分法による投資利益	791	750
雑収入	1, 432	1, 382
営業外収益合計	5, 430	4, 925
営業外費用		4, 320
支払利息	3, 544	2, 386
為替差損	3, 441	2, 235
雑支出	657	1, 093
営業外費用合計	7, 643	5, 715
経常利益	51, 964	32, 086
特別利益	31, 904	32,000
固定資産売却益	59	62
投資有価証券売却益	31	806
負ののれん発生益	383	
段階取得に係る差益	581	_
その他	159	<u>-</u> 45
特別利益合計	1, 216	914
特別損失	1,210	314
固定資産除売却損	269	144
減損損失	16	10
減損損大 その他	222	283
特別損失合計 税金等調整前四半期純利益	509	439
祝金寺調整削四干期紀刊金 法人税、住民税及び事業税	52, 672	32, 562 9, 029
法人税等調整額 法人税等調整額	13, 475 316	
法人税等向 全 額 法人税等合計		△1,848
伍入代等台訂 四半期純利益	13, 791	7, 181 25, 380
非支配株主に帰属する四半期純利益	38, 880	
親会社株主に帰属する四半期純利益 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,671	2, 783
机云江怀土に沛馬りる四十朔杷利金	37, 208	22, 597

【四半期連結包括利益計算書】 【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	38, 880	25, 380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8, 421	△2,606
繰延ヘッジ損益	99	6
為替換算調整勘定	△6, 115	$\triangle 13,565$
退職給付に係る調整額	201	589
持分法適用会社に対する持分相当額	1, 606	△1, 158
その他の包括利益合計	△12, 629	△16, 734
四半期包括利益	26, 250	8, 645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26, 044	9, 793
非支配株主に係る四半期包括利益	205	$\triangle 1, 147$

(3)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報 (1)連結生産実績

	' / /	<u> </u>	<u> </u>						
	区 分		前第2四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	増減				
1	ラ	ツ	ク	•	バ	ス	82,130台	84,804台	2,674台
1	彐	タ	向	け	車	刯	77, 318台	71, 297台	△ 6,021台

(2)連結売上実績

区分			前第2四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減	
			台数 台	金額 百万円	台数 台	金額 百万円	台数 台	金額 百万円
	玉	内	29, 029	206, 588	30, 875	224, 349	1,846	17, 760
	海	外	53, 246	243, 283	50, 464	197, 124	△ 2,782	△ 46, 159
	海外生產	産用部品	_	470	_	519	_	49
トラック・バス計		82, 275	450, 342	81, 339	421, 993	△ 936	△ 28, 349	
トヨタ向け車両		77, 305	170, 186	71, 121	158, 874	△ 6, 184	△ 11, 312	
	玉	内	_	28, 130	_	29, 855		1, 725
	海	外	_	26, 388	_	22, 239		△ 4, 148
補	給 部	品 計	_	54, 518	_	52, 095	_	△ 2,423
	国	内	_	77, 759	_	81, 967	_	4, 208
	海	外	_	10, 852	_	6, 611		△ 4, 240
	٤ ١	ョ タ	_	94, 638	_	77, 570		△ 17,067
そ	の	他 計	_	183, 249	_	166, 149	_	△ 17,099
総	売	上 高	_	858, 298		799, 112		△ 59, 185

⁽注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。